

国九整企画第140号
令和7年12月24日

北九州市長 武内 和久 殿

国土交通省 九州地方整備局長
垣下 禎裕
(公印省略)

直轄事業の事業計画（北九州市関連分）について（通知）

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における令和7年度補正予算に関する事業計画のうち、北九州市関連分
について、別紙のとおりお知らせいたします。

令和7年度補正 北九州市における事業計画（道路関係〔直轄〕）

改築事業

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R7補正事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	黒崎バイパス	L=5.8km	945	200,000	0	0	0	0	0	200,000	66,666	・工事推進: 黒崎西ランプ舗装工 黒崎西地区道路附属物工	黒崎西ランプ 令和9年度開通予定
合 計				200,000	0	0	0	0	0	200,000	66,666		

（注）地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

（注）備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

（注）都道府県及び政令市をまたぎ実施する事業の事業規模、全体事業費については、他の都道府県政令市の区間を含む。

（注）備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和7年度補正 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R7補正事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	—	—	—	20,000	0	0	0	0	0	20,000	10,000	区画線	
合 計			—	20,000	0	0	0	0	0	20,000	10,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

令和7年度補正 北九州市における事業計画（道路関係〔直轄〕）

電線共同溝事業

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	R7補正事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	福岡3号電線共同溝	L=0.5km	18	160,000	0	0	0	0	0	160,000	80,000	・本体工事(引込連系管路工事等含む)	
	〔 筒井地区電線共同溝			160,000	0	0	0	0	0	160,000			
合 計				160,000	0	0	0	0	0	160,000	80,000		

（注）地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。
（注）備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。
（注）備考欄に開通予定の記載がない区間については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で開通時期を確定する予定である。

令和7年度補正 北九州港（港湾管理者：北九州市）における事業内容等 （港湾関係）

港湾整備事業 （単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							地 方 負担額	事業内容	備考
				内訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附 帯 工事費	事 業 車両費				
北九州港	～新門司地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～												
	新門司地区		345										令和10年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	航路（～10m）	A=4, 200, 000m2		700, 000	0	0	0	0	0	700, 000	315, 000	付帯施設整備	
	泊地（～10m）	A=950, 000m2		100, 000	0	0	0	0	0	100, 000	45, 000	付帯施設整備	
	～予防保全事業～												
	西海岸地区		58										令和10年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注2）が 整った段階で確定予定
	岸壁（～11m）(改良)	L=210m		422, 000	0	0	0	0	0	422, 000	211, 000	本体工、上部工、付属工	
計				1, 222, 000	0	0	0	0	0	1, 222, 000	571, 000		

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。
（注2） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。